



幸せを生む施設 笑顔の恵泉
福祉・介護に輝きを求めて

きずな

社会福祉法人 明石恵泉福祉会
広報誌 2021年 春号



2021 繋がる思い

品質保証

ISO9001 認証取得

明石恵泉福祉会は福祉サービスの質とご利用者、ご家族の満足度の向上を目指し「介護サービスの質を保証する、組織マネジメントの仕組みが整っていること」「その仕組みに基づいて作成されたマニュアルに従って施設が適切に運営されていること」が第三者認証機関に認められ「認証評価」を得ています。

- 特別養護老人ホーム恵泉
- 恵泉第2 特別養護老人ホーム
- 恵泉第3 特別養護老人ホーム
- 介護老人保健施設恵泉
- ケアハウス恵泉・第2ケアハウス恵泉
- 恵泉グループホーム
- 恵泉きずな

発行 社会福祉法人明石恵泉福祉会
編集 広報委員会
刊行 令和3年3月
WEB <http://www.akashi-keisen.com/>
所在地 〒674-0051
明石市大久保町大窪 2818



doing!

恵泉は あなたの「したい」を本気で考えます！



「もういろんな事を忘れてしまった・・・」とご自身の認知機能の低下に不安を感じるご利用者。

元々はいろいろな本を読んでいただけ、「もう根気がなくなった」と話されるため、個別リハビリの時間にエッセイを読んで、ご自身の心に残った一文を書き出すことをしていただきました。

「やっぱり本を読むことはいいね」と笑顔で話されることが増えました。

昔やっていたことを「またやってみようかな」と思うきっかけを提案することとても大切な活動です。



リハビリ室に飾られていた押絵に魅了された 80 代のご利用者です。作品を他のご利用者や職員からも褒めてもらえたことで自信にもつながり、不安な気持ちも落ち着かれました。

押絵に出会い、作業を通して施設での居場所ができ、交友関係も築かれています。

コロナ禍で会えない息子様にもガラス越しですが作品を見せることができました。

「リハビリでこんなすごいのできたんよ！ここで飾らせてもらってる。家の玄関にも合うでしょ？」
「昔から編み物とか刺繍とか細かいものが好きやったもん。よかったな。」

とご家族と会話ができて、幸せなひと時が実現です。リハビリを通して、Well-being（ちょっとした幸せ）が積み重なっています。

恵泉は様々なサービスで高齢者・地域を支援します

《恵泉 “smile ☺” サービスMAP》

※ は恵泉で提供しているサービスです。
 その他は連携している地域のサービスです。

地域



ケアマネジャー
 地域包括支援センター

地域包括支援センター

連携

相談業務やサービスの
 コーディネートおよび、
 ケアプランの作成などの
 相談支援

恵泉居宅介護支援センター



いつまでもお元気に暮らすために・・・

生活支援・介護予防



介護予防教室 (出張講座、Team4C、100まで歩こうプロジェクト) オレンジカフェ、きずな食堂

住まい

サービス付高齢者住宅

恵泉きずな

ケアハウス恵泉

第2ケアハウス恵泉



通所・入所

認知症や疾病によって

介護が必要になったら・・・

介護サービス

自宅復帰

在宅系サービス

在宅系サービス

- ・訪問介護
- ・通所介護
- ・通所リハビリ
- ・訪問リハビリ
- ・ショートステイ

通院

病気になったら・・・

医療サービス

恵泉クリニック (診療所)
 内科・老年内科・精神科

入院

地域の医療機関

- ・急性期病院
- ・地域包括ケア病棟
- ・回復期リハビリ病棟

連携



連携 (入院やサービス利用等)

施設・居住系サービス

□施設・居住系サービス

- ・特別養護老人ホーム恵泉 (4人部屋中心、終身対応で生活支援を行なう施設)
- ・恵泉第2特別養護老人ホーム (4人部屋中心、終身対応で生活支援を行なう認知症専門の施設)
- ・恵泉第3特別養護老人ホーム (少人数1グループで全室個室、終身対応で生活支援を行なうユニット型施設)
- ・老人保健施設恵泉 (リハビリを行い、在宅復帰の支援を行なう施設)
- ・恵泉グループホーム (認知症高齢者を家庭的な雰囲気の中、少人数1グループで日常生活支援する住居系サービス)



第3 特別養護老人ホーム

Story 暮らしの継続

～自宅から施設へ～

第3特養は、常に介護が必要な状態にある方が介護サービスを受けながら、ユニット型特養と呼ばれる自宅のような雰囲気の中で、元の生活スタイルを保ちながら、日常生活を送っていただけの全室個室型の入所施設です。



釣り(仕掛け作り)



野球観戦



カラオケ



将棋



読書



園芸

絵画(個展)



この他にも、編み物・体操・書道など、皆さんがこれまで積み重ねてきた習慣や多彩な趣味を、第3特養に入居後も楽しみながら続けておられます。また全室個室なので、ご自宅で使われていたお気に入りの家具や食器など馴染みの物を持参され、施設入所後もご自宅の時のような生活空間やスタイルを大切にしながら過ごされています。

ご利用者の生活を守るための取り組み(その1)

K(危険) Y(予知) T(トレーニング)について

暮らしの中の潜在的なリスクに気づくためのトレーニングです。リスク回避や予防対策を行ない、安心できる生活を送って頂くためにスタッフ一丸となり取り組んでいます。講義やグループワークに加えて、3特では、各部屋の環境に潜むリスクを見つけ出し、それぞれの対策を講じています。



家族様との絆を守るために

この一年間は新型コロナウイルスの感染予防のために時期によっては面会制限をせざるを得ない状況でした。

(今年の3月より対面面会を再開しております。)

第3特養ではそんな状況であっても、家族様との絆を絶やさない為に様々な取り組みに力を入れています。



電話

思い立った時に家族様の声が聞ける安心感。
ご希望に応じて、ご利用者と直接お話しをして頂いています。



お便り・写真

ご利用者の施設での暮らしを少しでも知って頂きたいとの思いから、お便りや写真をお送りしています。



フェイスタイム・zoom

TV電話での面会を実施しています。家族様・ご利用者がお互いの顔が画面を通して見えるため、双方の安心感にも繋がっています。



また、家族様を交えてのケアカンファレンスや誕生日会にもTV電話を取り入れ、好評を頂いています。



ブログ

面会の規制が続く中、ブログを通していち早く日々の様子をお伝えしています。ぜひ恵泉ホームページよりアクセスしてみてください！

笑顔の恵泉

検索



ご利用者の生活を守るための取り組み(その2)

Well-being (日常のHappyを一緒に積み重ねたい)

法人全体の取り組みである【生活期リハビリ】では、ご利用者の過去・現在・未来を、ひとつの連続したStoryとして考え、その方にとってのHappyとはなにか？を常に考えて行動しています。ご利用者のHappyのためにそれぞれの「したい」を本気で考え、第3特養で行う生活期リハビリテーションに生かすための取り組みを実践しています。

【プチハピネス報告会】では、生活期リハビリを通して実践した内容を評価し、施設内で共有していくことで、次の取り組みに繋げています。この一連の流れを繰り返す事で、ご利用者の暮らしの向上を図っています。



施設トピックス

第1特養

今年の豆まきはコロナ対策として鬼に変装した職員が利用者さんの所に行き、豆まきをしていただきました。厄払いと健康を祈願して鬼退治をしていただき、皆様からはとても晴れやかな笑顔をいただきました。



第2特養



利用者様に協力していただき節分に掲示するポスターを作成しました。作成する際とても楽しそうにご協力していただきました。作成中「もう節分なの？」と驚かれており2021年が始まり、時間が経つのが速いことを実感されている様子でした。

ケアハウス

雛飾り作りを行いました。新型コロナウイルスの影響で皆様集まって作業が出来ない為、居室で作品を作っていました。作成中は細かい作業が多く少し苦戦される方もいましたが、可愛い雛飾りが完成しました。



老健西館

入所者様に季節感を感じていただくため、職員と入所者様が一緒になって節分「豆まき大会」を実施しました。

笑顔いっぱい、鬼退治ならぬ「コロナ退治」を精一杯しました。



老健東館



今年も節分がやって来ました。ご利用者の皆さまは「鬼は外～！」「福は内～！」の掛け声とともに鬼に扮した職員めがけて、願いをこめて豆を投げていらっしゃいました。

グループホーム

グループホームの外壁塗り替えが始まり、足場が組んでありますが入居者様の楽しみである趣味の草花の手入れは続けています。スノーボールの寄せ植えを行いました。来る春を楽しみに…





意外と知らない口腔ケアについて



～口腔ケアでできる疾病予防～

○口腔ケアとは？

「口腔ケア」と聞くと「口の中をきれいにする、むし歯を防ぐ」と考える方が多いと思います。しかし、それだけではなく体の健康を保つのに重要なこともあります。今回は口に関する専門職の言語聴覚士、歯科衛生士から口腔ケアのメリット、注意点についてお話しいたします！

○言語聴覚士



メリット：口腔ケアは誤嚥性肺炎の予防に有効とされています。加齢と共に嚥む力、舌を動かす筋肉、飲み込む機能が低下し、口腔内の細菌が肺に入って誤嚥性肺炎が起こります。口腔ケアを行うことで口腔内が刺激され、唾液の分泌が促進されたり、「嚥む」「飲み込む」「呼吸する」といった口腔機能の維持向上に繋がります。

注意点：加齢により、唾液の分泌が減少や、お薬の副作用により口腔内が乾燥しやすくなります。乾燥すると、粘膜が傷つきやすくなったり、細菌の繁殖、食事の時にうまく飲み込めない等、様々な問題が起きます。

乾燥を予防するためのポイント

- ・食事の際しっかり嚥む⇒嚥むことで唾液の分泌がUP
- ・こまめな水分補給⇒口の中を常に潤った状態にする
- ・舌回し体操⇒舌を口の中でグルグル回したり、歯茎の根元を舐めるように動かすことで唾液の分泌を促進します。

○歯科衛生士

メリット：①むし歯、歯周病の予防②唾液の分泌を促す③口臭改善④味覚改善⑤認知症の予防⑥心臓病の予防⑦インフルエンザの予防等があります。また、最近では新型コロナウイルスについても、口腔ケアで予防、重症化の予防へ効果がある可能性が高いと報告されています。



注意点：①姿勢に気をつける

口腔ケアをすると、唾液の分泌が活発になります。顎が上がった状態で口腔ケアを行うと水や唾液が肺に入り誤嚥性肺炎を引き起こす可能性がある為、顎をしっかり引いてもらう等安全な姿勢を整えてから始めて下さい。

②ぶくぶくうがいをする

最初にしっかりうがいをする事で大きな食べかす等を洗い流し、口の中の粘膜を清潔に保ち、潤いを与えて粘膜を保護します。

笑顔の恵泉

情報アラカルト



このコーナーでは、恵泉から皆様へホットな情報をお届けします。発行月によって内容は様々です。インターネットからのウェブサイトにも情報を掲載していますのでぜひご覧ください。



緊急事態宣言の解除に伴って行った面会再開の準備の様子が3月2日の神戸新聞に掲載されました。
※記事の内容については恵泉ホームページにてご確認ください。

新聞掲載
されました

明石恵泉福祉会ではこの度の緊急事態宣言解除に伴い、対面での面会を再開いたしました。

面会の予約方法などについては各施設にて異なりますので各施設の相談窓口までお問い合わせください。



ご面会
について

【Team 4C】では地域住民の方々を対象とした健康体操や福祉健康相談などの教室を行っております。

講師料金は『無料』です。



内容や時間などはご相談ください。

(問い合わせ)

☎078-936-8003 高木まで

地域支援
活動再開の
お知らせ

地域支援
活動報告

3月9日に明石北高校の授業の一環として行われた認知症サポーター

養成講座に恵泉

の職員3名がメイン

講師とサポートスタッフとして参加しました。



《施設の問い合わせ先》

- 介護老人保健施設恵泉 078-936-8003
- 特別養護老人ホーム恵泉 078-936-8160
- 恵泉第2特別養護老人ホーム 078-938-6933
- 恵泉第3特別養護老人ホーム 078-934-9111

- ケアハウス恵泉 078-938-2200
- 第2ケアハウス恵泉 078-938-2600
- 恵泉グループホーム 078-938-6988
- 恵泉ぎずな 078-948-2778

** 編集後記 **

緊急事態宣言が解除され、当法人も対面の面会を再開することができました。アクリルボード越しとはいえ、お互いの顔を見ながら話されているご利用者の笑顔を見て、このひと時をこれからも提供できるよう、健康と安全対策に加え、“Well-being (日々のちょっとした幸せ)”を積み重ねていけるよう努めてまいります。

